

【ユーザーレポート：池原クリニック様】

オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S



※池原クリニック様ホームページはこちら

兵庫県神戸市のJR六甲道駅前にある池原クリニック様は、消化器内視鏡検査専門のクリニックとして内視鏡検査を上部・下部合わせて年間約3000件実施しております。

院内や内視鏡検査における感染対策についても、ホームページを通して積極的に発信されている池原先生にインタビューをしました。

01 オゾンについて

オゾンに酸化作用があり、殺菌効果が高いことは知っていました。

院内でもオゾンを用いた機器を導入し、感染対策を実施しています。

02 医療従事者にやさしいオゾン水

高水準消毒薬は劇薬なので、万が一作業者に暴露した際にリスクがあります。またニオイにより気持ち悪くなった作業者もいます。

オゾン水は残留毒性がなく、水に戻る点で、作業者・患者に優しいです。またOEDはニオイも少ない点も良いです。

03 環境負荷の低いオゾン水

残留毒性がないことは、排水を考慮したときにも環境負荷が低いと考えます。

医療現場では洗剤や消毒剤を様々な場面で使用しますが、環境に配慮することも重要と考えます。

04 看護師様のご意見

OEDの縦に内視鏡を巻く方法に慣れ、セットしやすいです。検査件数が多いのでリークチェック後にチューブを取り外さないうで、消毒工程へ移れると良いです。



↑インタビューに答えていただいた池原伸直先生

オゾン水内視鏡消毒機
OED-1000S：2014年設置。 ↑←
奥行きが約55cmのため出っ張らず、作業者の邪魔になりません。